

病院PR資料

国民健康保険 八代市立病院



ごあいさつ



私たちの住む八代市内は高度な医療を提供する急性期病院が2つあり、かつ開業医の先生方をはじめとした多くの医療関係者が熱心に地域医療に取り組まれておられ、県内でも恵まれた医療資源を有する地域であると言えます。

この恵まれた医療資源を地域に住む子どもから高齢者の方々までが、十分に利用していただくためには、我々医療機関同士の綿密な連携が必要不可欠です。ご存知の通り、我が国は世界で最も急速に高齢化が進行しており、私たちが住むこの八代地域も例外ではありません。地域にお住まいの高齢者とその家族の方の中にも、これからの健康や暮らし、介護の問題に不安を抱えておられる方は多いのではないのでしょうか。

急速に進行する高齢化社会に対応することは、この八代においても非常に難しい問題となっております。この難局を乗り越えるためには、医療機関のみならず、介護や福祉に関わる多くの施設・職種の方々と顔の見える密な連携が必要と考えます。私たち八代市立病院は非常に小さな組織ではありますが、職員が一丸となり、今まで以上に八代地域の医療・介護・福祉に関わる多くの施設・職種の方々と顔の見える地域連携をすすめ、患者さんやその家族に寄り添い、支え合う医療機関を目指したいと思っております。

病院概要

1. 臨床研修指導医の有無及び配置状況

- ・有（1名）

2. 初期臨床研修2年目における「地域医療」の研修病院への該当の有無

- ・無

3. 医師の生活環境について

（1）宿泊について

徒歩3分、3LDK、家賃不要・光熱水費等自己負担の医師住宅（アパート）を利用できます。

（2）食事について

給食を昼のみ一食 275 円（税別）でご利用できます。

（3）病院の立地について

八代インター及び新幹線新八代駅から車で5分とアクセスが良く、熊本市からの通勤も可能です。

4. 地域医療を学ぶという点から見たその地域の特徴など

（1）特 徴

八代地域医療圏では、圏域外へ入院される患者が圏域外から八代地域へ入院される患者より多く、入院患者の流出傾向が続いている。そのような状況の中、当院では急性期を過ぎた患者の受け皿、介護福祉施設からの受け入れ医療機関として八代地域医療圏を支えています。

当院は、市東部の宮地地域に村立病院として始まり、現在も地域の医療機関は当院のみで、地元の患者が多く、地域に根ざした医療を行っています。

近年、地域の高齢化が進んでいるため、外来・入院患者共に高齢者の割合が非常に高くなってきています。

（2）外 来

外来は午前中のみで、午後は主に入院患者への対応になります。平成25年4月より土曜休診を実施しており、先生方のご負担も軽減しています。

（3）当 直

外部医師に当直をお願いしていることもあり週に1回程度お願いします。

（4）出 張

学会へ参加する際の負担金・交通費・宿泊費等は、当院で負担します。当院の先生方も一人年間3回程度は学会に出席されています。

(5) 地域性

中心市街地から少し離れて立地していることもあり、自然環境は良好で少し歩けばいくつも散歩やサイクリングコースがあります。

また、九州三大祭りとして国指定重要無形民族文化財にも指定されている「八代妙見宮大祭」が開催される八代神社まで徒歩5分です。また、毎年10月に開催される「やつしろ全国花火競技大会」も、当院及び医師宿泊施設からきれいに見ることができます。



お問い合わせ 八代市妙見町 145 番地
国民健康保険 八代市立病院 事務局
TEL0965-33-3620 FAX0965-33-7986
<http://www.yatsushiro.org/hospital/>